

事務事業マネジメントシート (兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 25 年 2 月 29 日作成

事務事業名	櫛形西保育所保育活動費			所属部局 所属課室 所属担当	保健福祉部	単位番号	5160				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業				櫛形西保育所	課長名	杉山正紀				
					櫛形西保育所	担当者名	杉山正紀				
基本政策	基本 計 画 体 系	IV	快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目 事業区分	会計 01	名称 一般	款 03	項 02	目 04	細目 110	細々目 06
		01	行財政改革の推進			<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業				
		28	児童福祉の充実			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)			法令根拠	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業					
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事務事業の概要	事業の内容：期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容を記載。 保育所運営を掌る各種事業活動経費として、予算計上しており、保育所活動（カリキュラム）による予算の執行している。園児の検診時医師への報酬、検査等の費用、施設内への備え付けの消耗品、賄い材料経費がその中心となっている。				事業費の主な内訳（24年度 決算見込）						
	項目(細節)		金額(千円)	項目(細節)		金額(千円)					
	医師報償		156	賄い材料費		4,652					
	講師謝金		40	手数料		186					
	普通旅費		10	車輛借り上げ		7					
	需用費消耗品		936	その他		4					
	修繕		50			計	6,041				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

(1) 活動	
24年度活動実績	予算執行 年間を通じ安全な保育活動の充実を図る
25年度活動予定	無駄の無い予算の執行に努める
(2) 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
<ul style="list-style-type: none"> ・入所児童 ・保護者 	
(3) 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童に対し保育の役割と機能を十分に果たし保育の質を高める 	
(4) 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉の充実 	

(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:活動経費	円
イ:	
ウ:	
(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:児童数	人
イ:世帯	戸
ウ:	
(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:就学率	人
イ:給食の提供	食数
ウ:	
(8) 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:保護者満足度	%
イ:	

(2) 事業費・比率の推移

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他	千円 千円 千円 千円						
		一般財源	千円	6,654	6,041	5,635	6,549	6,549	
	事業費	事業費計 (A)	千円	6,654	6,041	5,635	6,549	6,549	0
	人件費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間						
		人件費計 (B)	千円	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	6,654	6,041	5,635	6,549	6,549	0
活動指標		ア イ ウ	円	6,656,000.0	6,549,000.0	6,549,000.0	6,549,000.0	6,549,000.0	
対象指標		ア イ ウ	人 戸	75.0 59.0	62.0 50.0				
成果指標		ア イ ウ	人 食数	17.0 17.0	17.0 17.0	15.0	12.0	11.0	10.0
上位成果指標		ア イ	%	92.0	95.0	96.0	96.0	96.0	

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

<p>① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？</p> <p>② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？</p> <p>③ 事務事業に対して関係者（市民、事業対象者、議会等）からどんな意見・要望が寄せられているか？</p>	<p>・昭和31年に開園されて以降継続的に、保育所事業が展開され現在に至っている。共働き世帯も増加しており、保育ニーズも年々高まりを見せていている。</p> <p>・児童数の推移を見ても、年々減少傾向にあり来年以降は、混合クラスへの移行も予定されており、統合等も今後考える時期を向えつつある。但し、教育委員会の話だと、現状では本園から西小学校に就学している児童はとても安全安心な、恵まれた保育環境の中で、児童が健全に育成され充実の保育が執り行われている。</p>
--	---

(4) 改革改善の取り組み状況

④ 改革改善の取り組み状況	
① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)	これまでと同様に事務の効率化を図っている。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	予算の有効活用により、業務の効率化が図られた。

事務事業名	櫛形西保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	櫛形西保育所
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 ・児童福祉の充実が図られ、上位目的に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 ・少子化は年々児童の減少につながり、公立としての運営が非常に厳しい状況になってきており、今後は民営化にすることも一つの選択肢にもなることが想定される。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 ・当然民営化・指定管理者等についても選択肢としてはあるが、いずれにせよ維持・継続は今後も必要である。
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 ・本園が持つ立地条件を生かしながら、他の園にはないセールスポイントとして、入所児の増加につなげる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 ・児童保育ができなくなると、保護者が就労できない。 <input type="checkbox"/> 児童数は減少しているが、保護者の就労ができなくなる。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・これ以上の削減はできない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 ・現在は、臨時職員も増加傾向となってきており、保育士の半数は臨時職員となっている。(責任分野が、不透明になりつつあり事故等への対処等も厳しい。)
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 ・期間を定め募集し、入所した児童を公平公正に保育している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・今後更に児童福祉の充実を行う必要がある。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																			
<input checked="" type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
(2) 改革改善案について																				
①国県等の補助事業の活用 ②公立保育所の消耗品等の一括購入により経費の削減 ③	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																			
①特色ある保育活動の充実 ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>(12)</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>(6)</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	(12)	コスト削減優先度評価結果	(6)															
成果優先度評価結果	(12)																			
コスト削減優先度評価結果	(6)																			